

Unit 5

Wednesday, August

Lesson

2

May I close the window

Dialogue

私が英語を話せるようになった方法を公開します!

# 33人の英語マスターが語る 私の英語勉強法

ゼロから英会話

# BEGIN

英会話ビギン株式会社 <http://www.85begin.com>

## この冊子を手にとってくださいあなたへご挨拶

こんにちは。この冊子を手にしていただきありがとうございます。  
英会話ビギン 代表の加藤いづみと申します。



この冊子を手にとってくださいあなたは、

### 「英語を話せるようになりたい！」

と強く思われている方だと思います。

「どうしたら英語が話せるようになるのか？」と考えたとき、  
まず多くの方の頭に浮かぶのが「英会話スクール」ですね。

最近では最大手、NOVAの破綻で英会話業界も混乱をしておりますが、  
日本中にはあらゆる形の英会話スクールがあります。  
そして多くのスクールが『講師は全員ネイティブ』ということを売りにしています。

### でも考えてみてください。

私達にとって英語とは『外国語』としての言葉であって  
『母国語』としてではありませんね。

日本語という『母国語』プラス『外国語』をマスターしようとしているわけです。  
つまりあなたは『バイリンガル』になろうとしているのです。

それではネイティブだからといって講師全員が『バイリンガル』だと言えるのでしょうか？  
ネイティブの講師は残念ながらその多くが

### 「モノリンガル(母国語しか話さない人)」

です。これはまわりの人に聞いてみればすぐわかることですが、

外国語を高いレベルで使いこなせるバイリンガルのネイティブ英会話講師  
というのはなかなかいません。

彼らが英語を話せるのは、私達が日本語を話せるのと全く同じで、  
ごく当たり前のことです。

このように、英語を母国語として身につけてきたネイティブと、  
外国語として身につけようとしている私たち日本人とでは、

英語の学び方が全く違うのです。

もともと違う方法で学んできたのですから、  
勉強方法に違いがあって当然なはずです。

バイリンガルになりたいのならバイリンガルのマスターから習いなさい。

初心者の中には、英語を話すということの前に  
「どうやって勉強したらいいのか」という問題にぶつかります。そのときに  
同じ日本人として英語をマスターした先生が、いつもあなたのそばにいて  
正しい道筋を教えてくれたらどうでしょう？  
安心して英語の勉強ができますね。

弊社のコンセプトは

「徹底マンツーマンで、生徒さんのレベル、ニーズにあった  
レッスン、勉強法のカリキュラムをご提供する」

ということです。

前置きが長くなりました。この冊子には、英語をマスターし、熱意を持って  
英会話レッスンを行っている 弊社の講師の中から  
33名にアンケートをとり、これまでの勉強法について聞いた結果を  
まとめています。皆様の英会話学習のヒントになれば、幸いです。



英会話ビギン 代表取締役  
加藤いづみ

横浜エリア Yoshi 先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/16447524.html>

 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

高校生の時に海外文通をはじめて英語で伝えあうことの楽しさを知り、その文通相手に会うことを目標に熱心に英語を勉強しました。

例えば、短冊状に折った紙の表裏に覚えたい単語や表現を書いていつも持ち歩きポキャブラリーを増やしたりしました。

少しずつ英語がわかってくると、海外への関心もどんどん強くなり、いろいろな映画をみたり、英語の本を読んだりして世界を広げていきました。

 英会話上達のコツがあれば教えてください。

映画のセリフがわかる、海外旅行で英語を話すなど、

英語ができるようになった自分をいつも想像しながら、わくわくして楽しい気分で英語を学ぶことです。

英単語やフレーズを覚える時は声に出して発音してみること、毎日少しずつ学習することが大切です。



藤エリア 桜井先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50351388.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

1年のうち300日を旅行するという機会がありました。  
英語を話せないと生きていけない、というサバイバルな状況下にいたので  
コミュニケーションで身につけました。

帰国後は貿易の仕事につき、外国人に囲まれて仕事をするうちに覚えました。

しかし、理解はできても自分の思ったことを伝える、  
というアウトプットがうまくいかず、  
結論としてやはり**文法がわからないと文章の構築ができない、**  
ということに気がつきました。

それからはきちんと文法の勉強をして TOEIC のスコアを取りました。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

頭の中で自分が話そうとしている文章を訳す前に、  
**「あ」でも「う」でもとにかく言葉を発することです。**

日本人は完璧主義でシャイなので、おかしな英語を発するとはずかしい、と思いがちです。  
しかし、完璧な文章を組み立ててる間にどんどん会話は進んでしまいます。

とりあえず思い浮かんだ単語を口に出してみても  
相手のアテンションをひきつけるのが先です。

**しゃべる内容はそれから考えましょう(笑)。**

また発音にこだわる方がいらっしゃいますが、

**相手が見ているのは発音の美しさではなく話す”内容”です。**

ネイティブの発音ができる子供となまりのある英語を話す戦場ジャーナリストがいたとしたら間違いなく相手はジャーナリストのほうに魅かれます。英語を話すには、まず話す内容のある生活をしましょう！

あとはなんといっても「日々の努力」。一日5分でもいいので英語に触れましょう。

品川エリア 関口先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50655166.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

6年間のアメリカ留学とその後、趣味で立ち上げた国際交流サークルの活動が英語を身につける上で大きく役立ったと思います。

留学もサークル活動も私にとって英語は「知識」や「教養」では無く、まさに情報の伝達、意思の疎通という意味で無くてはならない「道具」でした。英語を早くから「道具」と割り切り、使いこなしてきた事が、結果的に実用的な英語力を身につける事になったのだと思います。

「知らなければならない事」

「伝えなければならない事」

がたくさんある人ほど英語は早く身に付くと思います。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

いつ使うかわからない英語表現を覚える事ほどつまらない事はありません。よほど根気の良い人でもすぐに飽きてしまいます。

上達のコツは「使う必然性」「使わなければ困る状況」を強制的に作る事です。

英語しか通じない友達を作る、英語でボランティアをする英語のサークルに入る、海外の人とメール交換する、どうしても読みたい英語の本を見つける、などなど、方法は様々です。

つまり、英語を「勉強」するのでは無く、必要にせまられて「使う」事です。

貴方の日常生活の中で英語が無くてはならない要素になった時、気が付けば話せるようになっている事でしょう。

英語を身につける方法はたくさんありますので色々試して自分が楽しめる方法、自分に合っていると思う方法を見つけてそれを続けてみてください。

国立エリア 望月先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/16580386.html>



ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

父親の仕事の関係で13歳のときに家族でアメリカに行ったのがきっかけです。行く前は中学校で1年間だけ学校英語をならっただけだったので、行った当時は全く話せませんでした。

間違えたら恥ずかしい！だったら話さないほうがいい！と決め付けていたので、現地に住み、現地校に通っていたにもかかわらずなかなか思うように英語を話せるようになりませんでした。

しかし、何年もたったあるとき、

私はネイティブじゃないんだから、完璧に話せなくて当たり前、

と気づいてから細かいことは気にしないでたくさん自分から話すようになり、それから一気に英会話（発音も）が上達しました。

また、帰国後英会話を教える立場におかれ、細かなことも常に意識するようになって、またさらに上達したように思えます。



英会話上達のコツがあれば教えてください。

常に意識して、普段の生活の中に英語を取り入れることだと思います。

もちろんレッスン中は教師と一緒に練習できますが、週1度か2度のレッスンで英語に触れているだけでは習ったことも忘れてしまいます。でも、わざわざこの時間は英語の勉強の時間！と決めなくても、歩いているとき、家事をしているとき、ポーっとしているときなど、自分で覚えているか頭の中でチェックしてみたり、独り言のように一人会話練習をしてみたり、常に意識して何度もいつてみたりチェックしてみることだと思います。

あとは、教師にならったフレーズなどを、レッスン中になるべく自分から使ってみることです。実際使ってみると、驚くほどしっかり身につきます。

北千住エリア マヤ先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/25798187.html>

## ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

興味のあることや、小さなことから始めました。

洋楽と映画はいまでも私の英語環境にはなくてはならない存在です。

洋楽でも好きな歌があるとその詩を実際に歌詞を見て書き出してみたり、わからない単語を辞書で調べてみたりして自然に歌から英語を学んでいました。今でもよくするのはお風呂などで歌詞を見ながら歌ったり、料理をしながら音楽をかけて暗記してしまった歌と一緒に歌ったり、カラオケボックスで英語の歌を歌います。これはとても良い発音の練習になります。

映画の場合だと好きな映画があると何回も見たりするのですが、本当に好きな映画はスクリプトブックを本屋さんで購入して読んでシーンを確認したりしていました。家だと声に出して読んだりします。

そして海外に旅行に出かけたり、留学、遊学などは一番体で覚えられる絶好の場所ですが、そこまで出来なくても、外国人と交流できるような様々なイベントを口コミ、新聞、フリーマガジン、ウェブサイトなどからどんどん検索して探して参加して実際に話しかけてみるのが勉強になります。

英語は元々日常の話し言葉で使われるのですから、まずは失敗を恐れなくてどんどん口を開きまずは話してみるのが英語学習への一番の近道だと思います。ですから私のレッスンでは話したくなるような環境作りを大切にしています。

今はインターネットで様々な英語マガジンや新聞等が見られ、海外のラジオまでインターネットで見られる時代です。どんどん活用していろんな英語サイトにサーフィンするのもとても良い英語学習になると思います。

最後のオススメは英語で日記を書くことです。

## 英会話上達のコツがあれば教えてください。

まずはどんな形でもいいから英語に触れてください。女性なら水曜日のレディースディに1000円で洋画を見る、インターFMを流す、外国人がよく集まるようなイベントに参加して友達を作る(富士ロックフェスティバル、外国人が集まるパーティやイベントなど)、英語のサイトを見るなどです。興味のあることで身近に出来ることをやってみることから英会話は上達していくと思います。

新宿エリア 櫛田先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/16579933.html>

 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

現在の英語力を100とすると、  
中・高校で勉強した英語が50%くらい。  
20%は、1年半のアメリカ生活の中からで獲得したもので、  
残り30%は帰国後に仕事と独学で身につけたものだと思います。

「これをやったから英語が身についた」ということは言えませんね。  
とにかく教材でも何でも、面白そうだったら片っ端から手を出していましたから。  
全ての積み重ねだったと思います。

 英会話上達のコツがあれば教えてください。

横着しないで、とにかく実際に声を発して英語を読む！  
ランニングが全てのスポーツの基本であるように、

音読は語学習得の基本です。

母国語ですら、小学校低学年では  
国語のテキストを何度も何度も音読させられたはずですよ。

外国語ならば尚更です。

英会話のテキストを毎日繰り返し音読すれば、  
数十回繰り返すうちには暗記できるでしょう。

1、2回繰り返しただけで、「覚えられな—い」なんて甘い、甘い。  
声に出して覚えたものは、絶対に口から発することができます。  
それを応用することで、「会話」に進化していきます。

西船橋エリア 佐藤先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/16581015.html>

### 🎤 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

初めて高校時代に公費の留学プログラムを通じてアメリカに渡った時が英会話という意味では一番伸びた時だと実感しております。しかし今思えば行く前に事前準備として2年間続けてきた勉強

- ( 1. 一日 20 単語習得
- 2. 毎日ネイティブの発音を 30 分間聞き続ける )



が非常に役立ったと思います。英語力全体が身についたと感じたのは University of Utah を卒業した頃です。現在もハードな勉強を日々続けております。

### 🎤 英会話上達のコツがあれば教えてください。

まずはアルファベットを始め「発音」の基礎を固める事です。発音することが面白くなってくれば自然と英会話への関心も高まり、自主的に会話の機会を多く持とうとするものです。

また長年の自らの研究・経験から英語でコミュニケーションを行う際に会話の相手をよく知ろうと思うことが会話を促進し直接上達に繋がるとかたくなに信じております。

そのためにはまずは会話の相手に一所懸命耳を傾けいろいろと質問をしてみる事です。

葛西エリア 島村先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/16580621.html>



ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

地道な努力の賜(笑)です。

小学生の時に映画の字幕が理解できたら、と思ったのがきっかけでした。

誕生日に英会話のテープを買ってもらい丸暗記しました。

今でもフレーズがでできます。

中学生の時は当時ラジオで百万人の英語、という番組があったのですが、それを録音してなんども聞いたり投稿したりしていました。

そして高校生の入学祝いにリンガフォンという通信教育を習わせてもらいました。英語の専門学校のあとにアメリカに留学したのですが、それまでの努力がなかったら全く違ったものになっていたと思います。

アメリカに行く前に会話はできるようになりました。

日本にいても必ずしゃべれるようになります。

寝る前に「外人になってパーティーでジョークを飛ばしてみんなを笑わしている自分」というイメージトレーニングを繰り返しました。



英会話上達のコツがあれば教えてください。

常日頃から映画を字幕なしで見たり、興味のある記事を英文で読んでみるなど  
英語アンテナを張っておくことです。

「一週間でペラペラ」、「聞き流すだけでペラペラ」などは残念ながらもありませんので、

興味あることを英語で読む、聞く、書く、話すことです。

日記などもオススメです。

有楽町エリア 新谷先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/16581565.html>

 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

習った単語を実際に自分の生活に当てはめて例文をつかって、  
次のレッスンでそれを必ず使うように心掛けました。

あとは機会さえあれば、それを逃さず英語で話すようにしていました。

 英会話上達のコツがあれば教えてください。

皆それぞれ自分に合った上達法があると思いますが、  
私の場合は、英英辞書の活用が大きかったのではないかと思います。

英単語を簡単な英語で理解する事によって、  
英語でものを考える癖がついたのではないかと思います。

中学生程度の語彙力があれば誰にでも使えるお勧めの英英辞書がありますので、  
まずはご相談下さい。

あとは英会話をとにかく好きになってそれを活用する事！

失敗を恐れず、英語に触れる事だと思います。

池尻大橋 田中先生

<http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/18415946.html>

**ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

大学（英語関係ではありません）卒業以来、  
英会話はまったく不得意で遠ざかっていましたが、  
夫のアメリカ赴任を前に、25歳を過ぎてから2年ほど  
英会話スクールに通いました。

また、その間は家でもできるだけ英語に触れるようにして、  
テレビの二ヶ国語のものはできるだけ英語で見たり、  
家事をしながらずっとFENラジオを聴いたりしていました。

この2年ほどで、大分日常会話はこなせるようになっていました。

その後、アメリカで3ヶ月語学学校に通った後しばらくして大学院に入学し、  
約一年半通いました。  
大学院時代は毎週のように何十ページもの文献を読まされ、  
何枚ものレポートを書かされ、クラスのディスカッションでは容赦なくたたかれ、  
たいていクラスに1人だけの「外国人」だった私は  
アメリカ人学生の何倍もの時間をかけて泣きながら勉強をこなしていましたが、  
あれでまたに英語力が向上したと思います。



**英会話上達のコツがあれば教えてください。**

コツというのはありませんが、  
やはりできるだけ沢山英語に触れることだと思います。

それから、日本語と違って英語はとても論理的で直截的な言語だと思うので、  
英語で喋る際には、日本語的思考  
(あいまいにして以心伝心を期待するコミュニケーション)  
から英語的思考にスイッチすることです。

月島エリア 三谷先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/17825247.html>

 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

中学で出会った最初の英語の先生が、  
文法の説明以外はすべて英語で授業を行い、  
3年間で基礎を徹底的にたたきこまれました。

その後、ラジオの英会話番組を聴いたり、  
英会話学校に通ったり、留学してホームステイを経験し、  
一方で 自治体の国際交流協会等で通訳ボランティアをして  
なるべく英語を話す機会を作るようにしました。

 英会話上達のコツがあれば教えてください。

毎日何かしら英語にふれ、体（耳、口、目、手）で覚えることです。  
映画でもロックでも！

### あと、目標を設定すること。

資格試験でも海外旅行でも留学でも、  
期限を切ってそれに向かってどの程度までできるようになりたいか、  
具体的に心に描いておくことでやる気もでてくると思います。

都賀エリア 伊知地先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/22382045.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

親の仕事の都合で、小学校4年生(9歳)の時に渡米しました。  
日本の高校に通う為、一時帰国したのですが、  
卒業後はアメリカの大学に4年間留学。  
アメリカ生活11年の、いわゆる帰国子女です。  
今でこそ、周りからよく「自然と英語が話せるようになったのだろう」と、  
羨ましがられますが、当時かなりの上がり症だったのと、  
周りに一人も手助けしてくれる日本人がいなかったのとで、  
渡米直後約1年間は、話したくても家族以外の人とは誰とも  
会話ができない期間を体験しました。

その時、小学生ながらも人との会話の大切さを学び、  
それからは、すぐ使える英語はどんどん自分から使う、  
トライ&エラー方式で英語を学びました。

現在も、日本に住むネイティブの英会話講師の友達などから、  
日々生きた英語を吸収しています。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

『英語を使って～がしたい』というテーマで、  
まずは小さい目標を紙などに書き出してみ、  
それを一つずつクリアしていく事が上達の近道だと思います。

大きな目標(ネイティブの人達と流暢に話したいなど)だけを持つと、  
自分が出来ない事にとらわれ過ぎてしまいますが、  
小さくても出来る事をいっぱい作っていくと、  
楽しみながら力がついていくと思います。

横浜エリア Tomo 先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50838440.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

高校までは、英単語・英文法を覚えて、ひたすら英文を読みまくる・・・  
これだけですが、これでも十分 力はついたと思います。  
高校時代にやった英文速読の効果も手伝って、  
英語小説を読むだけなら、かなり速くなりました。

大学時代は、一年間アメリカに留学しました。  
常に英語漬けの環境に身を置いて、いつもノートを持ち歩き、  
新しい言葉や言い回しは全て書き込んで覚えました。  
どんなに引きこもりたい時でも、人と会って英語を話すようにし、  
日本人のクラスメイトにも自分は日本語が苦手だと思わせて、  
常に英語で会話。(笑)  
会話力は、このときに飛躍的に伸びましたね。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

聞くだけでペラペラなんてものは、子どもか、一部の天才にしかあり得ません。

- とにかく、英単語・英文法の基礎力をしっかりつけること！
- 英語を読んだり聞いたり、できるだけ多く触れること！
- 外国人の友達を作って、覚えた英語を使いながら話すこと！

**あとは「英語を話したい」と思い続けることですね。**

すぐに結果は出ませんから、これが一番大事かも。

池袋エリア みちよ先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50868024.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

まず、基本文法を復習しました。  
その上で映画をたくさん見て、そのディクテーション(映画のせりふの書き取り)を行いました。

またラジオ講座のテキストのキーセンテンス(重要文)をすべて暗記しました。  
最後の仕上げとしてアメリカの大学に留学しました。  
今まで覚えたことが実践できるのだということを確認することができました。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

★まず、基本文法をマスターすること。

単語をならべただけでは残念ながら通じる英語を話すことはできません。  
言葉のつながぎ方を理解するために、基本文法は不可欠です。  
難しい文法は必要ありません。  
基礎をしっかりと叩き込むことが大切です。  
言葉のつながぎ方がわかるとリスニングのほうも次第にできるようになってきます。

★毎日少しずつでも英語に触れること。

宿題や、毎日の英語の勉強の具体的なやり方はレッスン時にご説明していきますので、無理なく毎日続けることが大切だと思います。  
続けることが何より大切なので、生徒さんの様子を伺いながら宿題の量を調節していきます。  
スランプは誰にでもあることですので、  
そうした時期は本当に宿題がわずかになることもあります。  
辞めてしまったら、そこですべてが終わりですので、  
続けていただけることを第一に考えていただければ、と思います。

武蔵浦和エリア 江原先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50004469.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

中学生の時から英語が好きだったので英会話スクールに通ったり、ラジオ講座を聴いたり、スピーチコンテストに出たり、といろいろなことをしました。英会話講師を目指すようになってから2年間アイルランドに留学しました。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

これをするだけでペラペラになれる、なんていう魔法の方法は残念ながらないと思います。

英語を話せるようになるためには

**「続けること」と「繰り返すこと」が大切です。**

例えば教材を使って独学する場合 10冊のテキストを1回ずつ勉強するよりも1冊のテキストを10回繰り返す方がはるかに力がつきます。

英語を身に付ける方法はたくさんありますので色々試して自分が楽しめる方法、自分に合っていると思う方法を見つけてそれを続けてみてください。

横浜エリア 伊左治先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50004457.htm>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

高校時代の交換留学後、大学、大学院にて英語、外国語教育を専攻し、授業は英語で行われることが多い環境をもてたことが幸運でした。

又自分自身での努力も怠らず、家では英語放送や音楽など、楽しみながら出来る勉強法を取り入れました。

卒業後は講師経験後、アメリカでも二年半英語教育に携わることが出来、とても有意義な経験となりました。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

語学は、頭で覚えるというよりは、感覚として身につけるといってらえ方をして頂きたいと思います。

語学を身につける順序は母国語の場合（赤ちゃんを想定すると）、聞く→話す→読む→書くというのが自然ですが、外国語の場合は必ずしもこの順序で習えるとは限りません。

外国語学習の基本は

**聞き、まねる、そして話す**、ということになっていくと考えます。

まずは英語のフレーズをまねる、そして自分の物として使いこなしていけるように、学習していくのが効果的ではないかと考えます。

読み書きについては検定試験やスコアアップに必要ならばどんどん取り入れていくべきと思いますが、英語と英会話は少し異なりますので、生徒さんの需要に合わせていきたいと思っています。

押上エリア 志水先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50827529.html>



**ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

大学で英文科を卒業した後、どうしても生きた英語が学びたくてまずはホームステイをしにサンフランシスコ(U. S. A.)へと向かいました。そこで3週間程お世話になった家族ととっても素敵な経験をし、帰国途中に西海岸を周遊。旅行の醍醐味を味わった瞬間でした。その体験がきっかけとなって今度は長年の夢であったイギリス行きを果たし、まずは英語力をつけるためオックスフォードの語学学校に、そこで検定を取得。その後ロンドンにて旅行の仕事を見つけ就労しながら勉強をつづけ、ケンブリッジ検定を取りました。その後パリ(フランス)へ渡りロンドンオフィスでのマネージャーの導きにより同じ旅行会社にて英語で仕事をしながらもその土地の言葉の習得の必要性に気づき、フランス語を習得。結婚してからは主人とカナダへ移住をし、まずはバンクーバーに移りそして近年までカナダの首都であるオタワにて生活・就労していました。という具合にかなりジプシー的な生活をおくりながらも、その土地での出会いを堪能し、それぞれの場所で使われる異なった英語にじかにふれて国際語としての英語の大切さを実感してきました。英語を使えるということは本当に素晴らしいことです。



**英会話上達のコツがあれば教えてください。**

**好奇心も持つこと**。これに限ります。そこから皆さんの新たな窓がひらかれるのではないのでしょうか？何にでも興味を持ち、疑問を持ち、それを解決していったあかつきの喜びというのはなにごとにも変えがたいと思います。英語に限っては、英会話という手段を使い新たな友達を作ったり、そして一緒に悩んだり、また共に喜び、そんな中で自分自身が大きく変わっていくことに気がついたり。でもくじけることもたくさんあります。「**今日から私英語しゃべれます**」って**言うわけにはいかないからなのです**。というのも英会話というのは生き物と一緒に追っかけていく必要もあるのです。日本語でもそうのように日々移り変わるものなのです。だから好奇心なしでは煮詰まってしまうのです。ではどうしたらいいのでしょうか？まずは好きになるところから始めましょう。その気持ちがあればもう1歩踏み出したもの同然です。一緒に日々英語に触れる生活をしていきましょう。そこから自分にあった方法がうまれてくると思います。

藤沢エリア Mariko 先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50169292.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

中学1年生で初めて英語の授業を受けた時、とても楽しく英語を教える教師に出会い、その楽しさにつられて英語が好きになりました。

それからは、教科書は必ず授業の前に数回音読し、発音記号の読み方も覚えてしっかりと発音ができるようにコツコツと家で練習していました。

そして、一人の時間(入浴中、サイクリング中など)に、とにかく何でもいいので、英語で独り言を言っていました。

カナダ留学中は、とにかく英語を話すようにしました。間違えたら恥ずかしい、と思っているのは案外自分だけで、他の人は気にしていないことが分かった後は、どんどんクラスメートに話しかけていきました。

また、好きな海外ドラマがいくつかあったので、それを何度もセリフを覚えるくらい見て、使われているフレーズをまねして言ったりしました。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

**間違いを恐れないことです。**

間違えた事はなかなか忘れられないと思うので、たくさん間違いをして、そこから学ぶ姿勢がとても重要です。そして、一日一分でもいいので英語に触れることです。

1週間のうちたった一時間だけ英語を使ったのでは、すぐに日本語の世界へ引き戻されて、せっかく学んだ事も忘れてしまいます。

レッスンで学んだ事を口ずさむだけでもいいので、継続的に英語を話す、英語に触れることが大切です。

半蔵門エリア イチコ先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/28988621.html>



**ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

私の場合、早い段階からアメリカの大学に留学したいという夢がありましたので、とにかく可能な限り英語に触れる機会を作りました。幸いなことに、私の行っていた中・高校は常勤でネイティブの先生がいらっしやったので、先生と交換日記をしたり、先生のお部屋に入り浸ってたわいもない話をしたりしていました。また、高校3年生の時に選択授業というのがあり、好きな授業を4つ選べたのですが、英文法、リーディング、英会話、英語構文と、周りに「おかしい！」と言われつつ、すべて英語にしました。留学を目指していたのでTOEFLはもちろん必要だったのですが、こちらは自己流で英語のテキストを使いながら勉強しました。発音は、会話の中で先生やアメリカ人の友達に直してもらったりもしましたが、大部分は、大好きな洋楽を歌いながら自然に直っていきました。また、留学時期が迫った頃、ネイティブの英会話の先生の弟さんとプライベートレッスンを何ヶ月か行いました。授業と言うよりは世間話・悩み相談でしたが、この経験も英語をより自然な言語として自分の中に取り入れるのに役立ったのでしょ。



**英会話上達のコツがあれば教えてください。**

とにかく、英語に触れる機会をどんどん作ることでしょね。単に英語圏の人々に話しかけるということではなく、英語圏の映画を字幕を読まずに観てみる、好きな英語の歌を練習する、などは家でもできると思います。また、ある人がおっしゃっていたのは、道を歩きながら車のナンバーをすべて英語で言ってみる、というものでした。そうすれば自然に英語で数字が言えるようになります。頭で考えることも英語に直してしまう、など、英語に触れる機会はいくらでもありますよ。まず考えるよりも先に音にしてみてください。そのうち自然な英文が出てくるようになります。**「話すのは考えるよりもまず耳に入ってきた音をそのまま出す！」**というのが私の持論です。見つけてそれを続けてみてください。

東飯能 ロケット先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/16581410.html>



ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

高校1年で英検3級に合格。  
2級は大学卒業後も、どうしても歯が立ちませんでした。  
大学は英文科でしたが、ダメでした。

例えば、文法、読書、映画、新聞雑誌の記事のリーディング、外国滞在、英語のシャワーなど、奨励されるものはすべて取り入れ努力をしましたが、実力がついたという実感は、ゼロでした。

### ある単純な規則に気がつくまで。

ただ、本当に単純なことですので、  
真剣に取り組みたいと考えていないと、お教えしても分かりません。



英会話上達のコツがあれば教えてください。

英会話の上達しない条件をお教えします：

1. 公開テストを目的化している場合。
2. 外国人との会話だけに拘る場合。
3. 文法だけに拘る場合。

上の条件を満たしていると、絶対に会話は上達しません。

しかし、これはあくまでも、私個人の考え方です。  
そうは思わないインストラクターもいると思いますので、  
絶対化しないでください。

蒲田エリア 佐藤先生

<http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50169301.html>

ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

大学時代はESSクラブで毎日ラジオ英会話を聞いていました。  
その後入国管理局へ就職し、実地で外国人とふれあう中で学びました。

結婚し、子どもが出来てからは通信教育やCD付き教材で学習しました。  
現在は、英字新聞を読んだり、CBSニュースを聞いたりしています。



英会話上達のコツがあれば教えてください。

「やる気さえあれば何でも叶う！」ですね。

何年英語を学んでいたのかではなく、  
何時間英語と接していたのかが重要です。

一日一時間、毎日行えば365時間も学習することになります。

一週間に一時間しか行わなければ、  
一年で約52時間しかやらないことになります。

この差は大きいと思いませんか？  
毎日コツコツと頑張りましょう♪

吉祥寺エリア 小比賀先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50424735.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

中学・高校では与えられた教材をコツコツ勉強し、ラジオ講座もよく聞きました。

大学では一年間集中して英語だけの授業を受け、夏休みにアメリカの大学に短期留学などをして英語力を磨きました。

卒業後は出版社で海外業務を担当することになり、実践力を鍛え、さらに教える仕事を通して多くを学びました。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

**まずは英語を大きな声で読むことだと思います。**

毎日10分でもいいですから、英語用の筋肉を鍛えるつもりで、何も考えずにゆっくりはっきり読んでみてください。

こうした基礎練習をしっかりしていると、いざというときに口がちゃんと動いてくれますよ。

新宿エリア 木羅先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50691225.html>

 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

英語が全然わからないまま、  
19歳の時にアメリカのカリフォルニアに行きました。

ホームステイをしながら語学学校に8ヶ月通い、  
その後は短大へと進みました。  
ホストファミリーには本当にいっぱい支えてもらいました。  
彼らに出会っていなかったら、  
今の僕はいなかったらあ〜と心の底から思います。

 英会話上達のコツがあれば教えてください。

たくさん聞いて、たくさん話すことだと思います。

勿論初心者の方は、たくさん話すのは難しいと思うので、  
まずは、一日一文でも自分で文章を作ってみることなどから  
始めるのがいいと思います。

そしてリスニングに関しては、僕はいつも  
アメリカドラマの『フレンズ』を薦めています。

あのドラマは英語が聞きやすいし、  
割と綺麗な英語をしゃべっているので、お薦めです。

新宿エリア タカシ先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50673115.html>

 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

徹底的な音読です。

映画のスク립トを真似したり、外国人の友達とも遊ぶだけでなく、徐々に深い話ができるような真剣な付き合いをしたり・・・。

もう、いろんな失敗を経験してきているので、みなさんには同じような思いはさせません(笑)。

 英会話上達のコツがあれば教えてください。

とにかく音読です。

音読は、しっかりした発音ができるようになるととても楽しくなります。

あとは、勉強らしくない勉強を増やしていくことですね。  
秘密の教材や方法がたくさんあるので、そういったものを利用していきます！

和光市エリア 松田先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50670513.html>

 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

留学前は、TOEFLのスコアをクリアするために、問題集を解くなどして、ほとんど自力で学習をしました。

しかし、それだけでは会話力が不十分でした。  
そのため渡米後は、ボランティア活動に参加したり、アルバイトしたり、とにかく日常的に英語を使用することで、コミュニケーション力を上げました。

 英会話上達のコツがあれば教えてください。

「教わる」というだけの受身の勉強では、身に付きにくいと思います。  
積極的に新しい表現や、単語を覚えていくのが大切です。

特に、単語は毎日少しずつでも覚えて行くほうがいいと思います。

漢字と一緒に、簡単な単語でも知らないと会話が理解できない事もあるので。

そして覚えた事を、実際に「使う」という行為も重要です。  
日本に住んでいると英語を実際に使用する機会はほとんど無いので、  
レッスンでそのチャンスを活用してもらいたいです。

三軒茶屋エリア Sachi 先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50693923.html>

 ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

小学生の頃からアメリカ留学を夢み、  
高校 3 年間で大学 4 年間でアメリカで過ごすことが叶いました。  
日本に在学中から英語は大得意でしたが、向こうに行ったらちんぷんかんぷん。  
日本で習った「正しい文法の英語」を話しても、  
全然わかってもらえなかったのがショックで、  
まずは発音をマスターするべく、  
日々どうやったらネイティブの発音に近い音が出せるのか研究していました。  
ネイティブの真似をして、覚えた単語を使ってみて、  
失敗を重ねながら身につけました。

 英会話上達のコツがあれば教えてください。

最初はとにかく基本文法を覚えること。

単語も 1 度にたくさんはムリですが、1 日数個なら覚えられます。  
英語圏に住んでいれば嫌でも毎日英語に接せられますが、  
日本では努力なしではできません。  
それでも日本は英語が日常生活に散りばめられています。  
それを活用するなど、無理なく続けられるように  
日々の地道な努力が大切だと思います。

町田エリア Yahoo!先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50827532.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

何を隠そう、私は、元祖帰国子女なのです。  
元祖というのは、当時海外には、日本人学校もなく  
学校でたった一人の日本人だったというような  
超孤独不安な体験をしてきた一人だからです。

父の仕事で、カナダ、ドイツ、台湾を転々として、  
いったい私の故郷は、どこでしょうという 子供時代を送りました。

ですから、外国語を身に付けることは、子供の私にとって、死活問題でした。  
恐らく、恥も外聞もなく、身振り手振りでその日その日必死で  
身に付けたのだと思います。

その後、長い海外生活から帰ってから、たどたどしい日本語で  
日本の学校に馴染むのにも長い時間がかかりました。  
ですから、外国語を学ぶ大変さ、もどかしさは良くわかります。  
みなさん、一緒にがんばりましょうね。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

まず、間違えたら恥ずかしいという気持ちを少し忘れましょう。  
日本人は、特にその気持ちが 強いようです。

毎日の生活の中で、目につくものを英語にしていきましょう。

例えば 電車の中から外の景色を見て、橋、川、駅と  
目につく物を英語にしていきましょう。

それができたら、

人が歩いている、車が走っているというような  
文章を作ってみましょう。

毎日の小さな小さな積み重ねがある日、花を咲かせます。  
一緒に頑張りましょう。

渋谷エリア マキコ先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50703637.html>

 **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

わたし自身は帰国子女なので、そういうと「英語は話せて当たり前」っていわれちゃうのが、逆にすごくくやしいんです。

なぜなら、高校、大学と それは、それは、  
ノイローゼになるくらい苦労したので、けっして努力しないで  
簡単に自然に身につけたという気は本人にはさらさら無いからです。

ダイエットと英語の上達法については、  
マスコミがいうような、「あなたも明日からほっそり美人とか英語ぺらぺら」  
なんていうことは絶対ありえないとおもってます。  
声に出して読んだり、なんにも考えなくてもフレーズがさらって  
出てくるようになるには それなりの地道な練習はかせないとおもっています。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

英会話を勉強したいといってなんでも手当たり次第、  
広範囲にやたら手をだすやりかたはどうか？とおもいます。

目的のターゲットをきめてそれに必要な単語、  
フレーズと少しずつ着実に広げる方が結局近道だとおもいます。

田園調布 Tomoko 先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50815916.html>

### ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

私は他の方と少し経歴が違うかもしれませんが、子供の頃から親の教育方針で毎年イギリスのサマースクールに参加して(させられて)いました。(11~18歳まで)とはいえ、日本で生まれ育っていますので毎年の一ヶ月で英語が上達するはずもなく、12歳から自宅で日本人の家庭教師につきましたが、やはり週一回のレッスンだけで上達することは不可能と子供ながらに感じたようで、レッスンの間にも必死で勉強しはじめました。が、しっかりと勉強を始めたのはやはり中学生になってからです。帰国子女の友人がうらやましくて、負けじと学校のテキストを何度も音読していたことを覚えています。その後大学で英米文学科に進み交換留学をし、アメリカの大学で米文学を専攻しました。

### 英会話上達のコツがあれば教えてください。

英語の美しさはシンプルであることです。

複雑な言い回しを使おうとせずに簡単な文章、言葉で自分の考えを相手にどのように伝えるかが大切です。

間違いを恐れずにたくさん英語を使うことによって英語で考えることができるようになり、豊かな表現が出来るようになります。

そのためにはやはり毎日少しでも英語にふれる時間を作ることだと思います。

日暮里エリア Yoshiko 先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50849971.html>

### ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

全く英語や海外とは無関係の家で育ってきたのですが、何故か中学以来英語の音に魅かれ、意味もわからぬままよくFENを聞いていました。最初英語は得意科目だったのですが、学校で教わる文法偏重の英語教育にどうしても興味がもてなくなり、気がつけば大学受験直前には英語の成績が随分落ちていました。皮肉な事に受かった唯一の大学が英文学科で、渋々授業に出てるうちに再び英語の魅力に開眼！！授業内容が非常にユニークで、会話や発音法の授業の他に映画のシナリオを題材に使ったり映画を見せてくれたりと、文字以外の英語に目覚めたのはこの時でした。当時相当数の60年代の映画を見たり、文学作品の原本を読んだと思います。

その後化学会社で6年余り輸出業務を担当致しました。配置された初日から貿易実務をたたきこまれ、海外からの電話に出ると。今の様にメールもなくFAXだけの時代でしたので、急ぎの場合は海外の現地スタッフとも毎日やり取りをしておりました。当時は商業英語の方に興味があり、会社の終わった後商業英語クラスに通っておりましたが、自分の英語自体はかなりラフだったと思います。

私の英語に大きな変化があったのは、退職後です。**英語塾で英語を教える傍ら、様々な教材やインターネットを駆使し、独学で英語を学び直しました。**

その後主人の赴任でシンガポールに在住し、更に英語力は広がっていったと思います。シンガポールには様々な国籍の人間が集まり、色々な民族と出会い積極的に英語で交流しました。自分でも日常会話は教えていましたが、シングリッシュの発音になるのだけは嫌で、イギリス人の家庭教師から徹底的に発音をチェックしてもらい、エッセイも毎回厳しく直されました。他にもカナダ人の知り合いに機会があれば自分の文章を見せ、出来るだけ色々なネイティブの言い回しを吸収するようにしました。

### 英会話上達のコツがあれば教えてください。

とにかく、出来るだけ毎日続けてください。「継続は力なり」です。何事もそうだと思いますが、やり始めると必ず壁にぶつかる時があります。語学もまさにその通りで、「これだけやっても聞き取れない」とへこむ時があります。でもあきらめないで！毎日少しでも続ければ、ずっと聞き取れ、気が付くと自然に話している自分が待っていますよ。

西国分寺 トモミ先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50868014.html>



**ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

英語の文法の基礎は受験勉強で身につけました。  
(高校生のころは、進研ゼミやZ会の通信教材、NHKラジオ講座を利用していました。)  
ただ、会話となると、日本の大学での専攻が、国際関係だったので、  
英語の授業もありましたが、ほとんどそれだけでは、上達できなかったと思います。

英検やトイックなどの資格試験に挑戦することで、  
勉強する目標を立てられたと思います。

アメリカに行く前に、英会話学校に通ったり、トフル対策の勉強をして準備をし、  
渡米。2年間は大学で社会学を学びました。

50ページにも渡るペーパーを課題に出されたり、

大学での勉強が英語力上達には、大きかったと思います。

また、その後5年半社会人をしてましたので、そこで生きた英語を学べたと思います。

また、ドラマや映画が好きだったので、よく見てました。

これも、楽しみながら、勉強するいい方法だったと思います。

アメリカに行く前、FEN(当時)をよく聴いてましたが、

正直全ては理解できてませんでした。帰国後聞いてみると、  
ほぼ聞き取れるようになってました。



**英会話上達のコツがあれば教えてください。**

一番大切なのは、継続だと思います。

とにかく、毎日英語に触れ、

そして特にスピーキングの力を伸ばしたいのであれば、

まず音読することだと思います。

また、間違いを恐れず、英語を話す機会があれば、とにかくどんどん話すことです。

**九段下エリア 中西先生** <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50865657.html> **ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？**

日本で大学を中退後、カリフォルニア州のサンディエゴに  
無謀にも飛び込んでいきました。

基礎も何もない所から、現地での実生活を通じて、文化・習慣・言語を  
完全な独学で身に付けました。

その後現地で2つの大学で学びながら、英語に対するスタイルを修正し、  
卒業時には誰もが納得できる形を創りあげました。

 **英会話上達のコツがあれば教えてください。**

喋りたければ、文法から入るな、書く専門なら文法をやるのみ、という事。  
私が常々生徒さんに言っている英会話上達の6つの方法は、

- (1)日記
- (2)電子辞書ではなく辞書を持ち歩く(読む)
- (3)外出時のメンタルトレーニング
- (4)映画の活用法
- (5)音楽の活用法
- (6)フレーズ・文章記憶術

これらをきちんとした形で続ける事が出来れば、  
上達スピードが加速する事を保証します。  
これまで500近い生徒さんに伝授し、  
実践した方全てに明らかな成果が見られました。  
私が教える全生徒さんには、これらを細かくお教えします。

金沢文庫エリア Yasko 先生 <http://blog.livedoor.jp/beginteacher/archives/50980631.html>

## ご自身はどうやって英語を身につけたのですか？

お恥ずかしいお話ではありませんが、学生時代は英語が大の苦手でした。音楽が大好きで、最初のきっかけは大好きな海外アーティストにファンレターを書きたかったこと。日本で音楽を学んでいるうちに、私の求める音楽スタイルがアメリカ、ニューヨークで学べると思い、英語超初心者で単身渡米、語学学校にまず通いました。でもどこの学校も日本人だらけでした。日本人を避け、**ホストファミリーと子供のPTA総会にまでお付き合いするくらい行動を共にしました。**一人の時間は机に向かって勉強、文法中心に問題を沢山解きました。学校の予復習はもちろん、間違いだらけでも気にせず**英語で日記を毎日つけました。**そして友人作り。休み時間にはヨーロッパ人がタバコを吸うためにロビーにたむろしていることを知り、吸えないタバコを無理やり吸うくらいの根性で積極的にきっかけをつくりました。観光スポットをうろうろして国内外観光客の写真を撮ってあげたりしてコミュニケーションをはかりました。もちろん机の上での文法勉強と語学学校での勉強をしていなかったら正確な文章がくれなかったもので、分からない時は休憩中の先生をつかまえてとことん分かるまで勉強しました。そして**英語は勉強、練習、継続で誰でもしゃべれるようになるのだと気づきました。**



## 英会話上達のコツがあれば教えてください。

**ご自分の生活スタイル、性格、目的、レベルを把握することです。**

例えば、毎日朝から夜までお仕事がお忙しい方が毎日机の上に向かって30分勉強する、というのははっきり言って無理があります。ならば、「〇〇しながら」トレーニングを取り入れては？なぜ私は英会話を習得したいのか？目的を持つということは Motivation をキープするのにとても大切です。自分のレベルを把握せずに、今話題の英会話本をゲット！はたして効果的？「やっぱり難しい...」とってギブアップの可能性も。

**私は英語学習をよくスポーツ、楽器、ダイエットと似ているな、と思います。**

- ・イチロー選手も最初から野球が上手だったわけではない
- ・ピアノ教室で練習するのではなく自宅で練習して先生のところで発表
- ・ダイエットは正しい方法をとれば誰でもできるもの、何が挫折の原因か... 継続！

ご自分にあった方法に出会えるか出会えないかは“自身を知る”ことだと思います。英会話学習によって自分をよく知るチャンスになると思っています